

【ヒットルアー】

- | | |
|------------------------------|------------------------|
| ・イーグルプレーヤー40slimGJオレダクション 3尾 | ・モカSR(SS) ミドピーノ 1尾 |
| ・イーグルプレーヤー40slimGJゴールドアーク2尾 | ・さかさによる60FS ミドピーノ 1尾 |
| ・ペピーノMR 蛍光グリーン 1尾 | ・ミニグラスホッパー SP ミドピーノ 1尾 |
| ・DSベビーパイプ バンザイレッドグロー 1尾 | |

【ツレのヒットルアー】

モカSR(SS)ミドピーノ

【様子】

- 料金 半日午後 男性 ¥4,500 女性 ¥4,000
- 放流なし、餌撒きなし。
- 晴れ。風強い。水は濁っている。 / ○終了 17:00

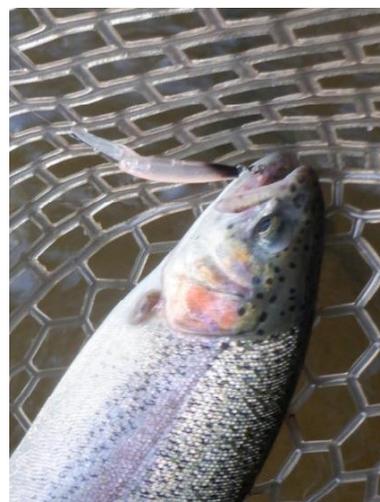
【状況】

- 第2ポンドに入った。風が強く、しかも正面から吹いてくるので釣りにくかった。ラインがふけて、意図したように糸が巻けない。
- 寒くなってきたので、第1ポンドに移動することにした。
- 午後3時だった。ここまでの釣果は3尾と貧果である。
- 第1ポンドでは、身体に風が当たらなかった。投げたルアーが追い風となって遠くまで飛んだ。
- ぼつりぼつりと当たってくる。終了までに7尾、合計10尾だった。
- ネットイン直前でばらすこと7尾。ネットインの技術がたいへん未熟である。



【マジックジャーク】

- 表層でマスの動きが活発なら、浮きの速いもの
イーグルプレーヤー50slim、グリム51HF
 - 表層にマスの動きがなく、深いところを探るなら、浮きの遅いもの
イーグルプレーヤー40slim、スティル
 - 40slimの場合
カウント5を2~3回行って、マスにアピールする。その後、カウント10で食わせる。カウント10を2~3回やっても当たらなければ、カウント5からやり直す。カウント8も織り交ぜる。
 - 50slimの場合
活性が高くないと釣れないことから、あまり使っていない。
- ※アイの調整を



【表層でマスが動いている、動き始めた。】

- ライズがあるならトップのルアーを試す。
- トップで釣れなければマジックジャークを試す。

【表層にマスがいない】

- モカSR(SS)ミドピーノ カウント10から始める。カウント10、13、16…
- 第2ポンドではツレからの情報をもとにカウント15で釣れた。第1ポンドはカウント10で釣れた。

【モカSR(SS)系以外のクランクベイトの使い方】

ペピーノ、さかさによる、グラスホッパー、などなど モカDR(F)も含む。

○第1投目がチャンスであることから、まずは、なり巻きを行う。

※ラインとロッドは一直線で、ロッドをやや左右に振る。(上下でも良い。)

「テエロで一周」の巻きスピード ステディリトリーブ 着水後すぐの巻き始め

棚は意識しない。意識するとすれば、巻き数を数え、何巻き目で当たったかを覚えておく。

これを次への足がかりとする。

○2投目以降は、棚、巻きスピード、ロッドポジションをいろいろ変えて試してみる。

【超スローでの巻きスピードについて】

○「ゆっくりゆっくりで1周」で釣れなかったので、「ゆっくりで1周」を試した。これで、ヒット(&ゲット)。また、ヒット。しかし、ばれた。

○以上のことから、巻きスピードは「ゆっくりで1周」、「ゆっくりゆっくりで1周」(普通)、「ゆっくりゆっくりで1周」(遅め)の3種類を使い分けよう。

○ツレの巻きスピードにとらわれないこと。ツレが当たっていても、自分に当たりがなければ、ルアーチェンジをする。釣り方を変える。

○滑らかに巻くこと、常に同じスピードで巻くことを意識する。

【次回に向けて】

○ヒットからネットインまでのアプローチの検討

○超スローの巻き方は3つのスピードを試す。

「ゆっくりで一周巻き」「ゆっくりゆっくりで1周巻き」(普通と遅め)

○鈎掛かりしなかったり、ばれたりということが2回あったら、鈎をチェックする。

<モカSR(SS)カウント10と同じ棚を釣る場合>

・プチモカSR(SS) カウント20

・ファットモカJr. カウント15 1.5倍 (再確認が必要)

<DRを深く潜らせる>

・DRを深く潜らせる場合、まずは5回巻くところから始める。

・DR-SSの場合

ヒットレンジまで沈めてからゆっくり巻く : ヒットレンジを長く引くことができる。

ヒットレンジまで潜らせてからゆっくり巻く : マスに注目させてから引くことができる。

<誘い>

・上にあおる。レンジが上がる。沈むルアーなら、レンジを戻すことに使う。

・横に振る。同じレンジか、少し潜るか。

・下に引く。レンジが下がる。

・カウント5だけ止める。止めること、沈ませることを誘いとする。

【確認事項】

○釣れたルアーをヒントに、ルアーの大きさ・シルエット、色、棚を変えて、更に釣れるパターンを探る。

→ 釣れたルアーで色を変える場合、1投で当たらなければ変える。

→ 同じ棚を違うルアーでする場合、ルアーにより沈む速さや潜る深度が異なるため、2~3投試みる。

→ 持っているルアーをたくさん活用する。1投、2投でルアーチェンジを行う。

○時間をおいて、釣れたルアーで同じ釣り方を試す。マジックジャークもボトム釣りの釣りも同様。

○釣れないのなら、同じことを繰り返さない。

○ルアーチェンジの前に、ロッドポジションを変えてやってみる。

○14:30~15:30 休憩時間を入れる。